



高知県
北川村役場
広報

まなかわ

6

No. 706

Jun 2023

北川村の人口・世帯数

令和7年4月30日現在（ ）は前月比

人口	1,174人 (+6)
男	579人 (+6)
女	595人 (±0)
世帯数	626戸 (+4)
世帯総人口	1,185人
世帯総世帯数	625戸

5月14日(水) 25周年を迎えた毛糸の庭アールモッタン



小学校

本年度の北川小中学校は、小学校4人、中学校9人の新入生と小学校に1人の転入生を迎え、小学校26人、中学校19人となりました。本校の学校教育目標は「自立・協働・貢献～すすんで・みんなで・みんなのために～」です。ひとりひとり輝いていけるよう、教職員一同、保護者や地域の方の協力をいただきながら取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いします。

1 小中合同入学式

今年度は、初めて入学式を小中合同で行いました。新入生は担任に名前を呼ばれると元気な声で返事をする事ができていました。新入生、在校生ともみんな少し緊張気味でしたが、小学生の元気な歌声、中学生の立派な歓迎のことばで、北川小中学校全員で新入生を迎えることができました。新入生代表のあいさつも立派でした。令和7年度のよいスタートを切ることができました。



2 対面式

4月11日(金)に対面式を行いました。1年生は、カードを見せながら自分の好きなものを言い、元気に自己紹介ができました。各学年からもメッセージを伝え、温かく1年生を迎えることができました。その後、縦割り班の顔合わせもあり、各班で自己紹介をしました。また今後、縦割り班で活動をしていき、さらに仲を深めていきたいと思います。1年生、よく頑張りましたね!



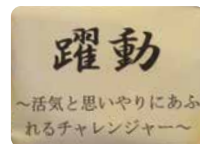
3 交通安全教室

4月25日(金)、交通安全教室を行いました。低学年は道の歩き方、高学年は自転車の乗り方について、警察の方からお話を聞き、運動場や実際の道に出てルールを確認しました。特に自転車は4月からルールが厳しくなっているので、警察の方が丁寧に具体的にお話ししてくださいました。ルールを守って、安全な歩き方、自転車の乗り方などに気を付け、「自分の命は自分で守る」ようにしていきましょう!



4 オリエンテーション

4月8日(火)、オリエンテーションを行いました。2,3年生からは、生徒会、専門委員会、各部活動からの活動内容について、それぞれ工夫をこらした説明がありました。その後は、1年生と一緒にゲームなどで交流しながら楽しい時間を過ごしました。



5 全校美術で出発進行!!



村の村営バスがEV車として新しくなります。そこで、バスの車体の正面や側面にイラストやロゴを描いてほしいと役場より依頼がありました。美術の時間に、村営バスの運営や意義について学習し、全校で北川村のいいところや足を運んでほしいところなどを、ピックアップして構想しています。5月には、各グループの全体構想が出来上がり、いろいろと調整を行っていきます。北川村への思いを込めた絵やロゴが村内外を走る日が待ち遠しいです。

6 参観日・防災学習・PTA総会 ご参観、ご参加ありがとうございました

4月26日(土)の午前は、参観授業と防災学習・引き渡し訓練、午後からはPTA総会・学年懇談がありました。4時間目に小中合同で、防災学習を実施しました。防災のことについて、村役場の総務課職員の方が講話をしてくださいました。村の取り組みや自助、共助、公助の大切さなどたくさんのお話を学びました。その後は、「確実に児童生徒のみなさんをご家族に引き渡すこと」を目標に、引き渡し訓練を初めて実施しました。これからも、いろいろな場面を想定して訓練をしていきたいと思っていますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



●
北川村教育委員会
公営探究塾「知らんけど」
担当：山本・北川
●

北川村をより多くの人に知ってもらうため、今年度はどのような取り組みをしていきたいか話し合いを行ったときに、今年もウテナさんと一緒に取り組みをしていきたいという意見が出てきました。

そして、その声を聞いたウテナさんが北川村にかけつけてくれ、今年度も一緒に共同開発をしていくことが決まりました。メンバーとウテナさんの最初の顔合わせでは、距離を縮めるためのアイスブレイクを楽しんだ後、ウテナの中島さんから、「これまでゆず石けんとハンドクリームの共同開発を合わせて4回行ってきました。この取り組みも浸透しつつあり、北川村を知ってもらう良いきっかけになっています。しかし、人がパッと見たものを覚えるまで7回かかるそうです。今少しずつ浸透してきたものを継続して、一貫性をもって続けていくことがとても大切です。そこで、今年度も一貫性をもってハンドクリームの共同開発を行っていきたいです」というお話がありました。さらに、昨年よりももっと多くの人の手にとってもらえるハンドクリームを作ること、という難しいミッションもいただき、メンバーは意欲にあふれた表情で中島さんのお話を聞いていました。

4月23日には、ハンドクリームのパッケージデザインについてみんなで考え、ターゲットを意識したデザインにはどんな特長があるのかについて学びました。そして、30日にはハンドクリームのパッケージを制作しました。今回は「ちぎり絵」で柚子のデザインを作っていました。ゆず玉や輪切りのゆずなどのデザインがあり、色を重ねていくのが難しそうでしたが、メンバーは苦戦しながらも素敵なデザインを作り上げていました。

このデザインがハンドクリームのパッケージになる日が待ち遠しいです。



令和7年度

一般会計予算総額は **36億5,303万6千円**

令和7年度各会計当初予算額

会計名	予算額	前年度比較
一般会計	36億5,303万6千円	30.8%増
代替輸送特別会計	3,269万3千円	4.4%増
国民健康保険特別会計	2億2,413万5千円	11.5%増
後期高齢者医療特別会計	3,146万8千円	5.1%増
合計	39億4,133万2千円	29%増

令和7年3月議会 3月11日～14日の3日間	
村	税：1億9,451万1千円
3月31日現在人口	：1,168人
一人当たり負担額	：16万6,533円
一人当たりに使う額	：312万7,599円

一般会計の主な事業

企画・統計

36.4%

北川村若者定住促進補助金 …… 1400万円
宅地造成工事 …… 2億9,818万円
宗ノ上地区小水力発電施設整備工事 2億511万円
奨学金返還支援補助金 …… 360万円

地域おこし協力隊事業 …… 3,158万円
蛇谷地区小水力発電整備工事 …… 3億2,000万円
移住促進事業 …… 3,051万円
北川村省 CO² 等設備整備費補助金 …… 1,460万円

商工・観光

2.9%

モネの庭維持費等 …… 3,515万円

観光事業推進補助金 …… 2,680千円

消防・防災

5.4%

中芸広域連合負担金 …… 5,878万円
住宅耐震改修等事業 …… 2,748万円

老朽化住宅除却事業補助金 …… 480万円
家具転倒防止等対策事業 …… 4万円

教育

9.1%

奨学資金貸付 …… 720万円
保小中一体化推進事業 …… 4,900万円

中岡慎太郎館運営事業 …… 3,967万円
高等学校等生徒通学費助成 …… 619万円

建設

5.3%

社会資本整備総合交付金 …… 6,224万円

農林業

8.1%

ゆず省力化栽培投資事業費補助金 …… 234万円
ゆず次世代人材投資事業 …… 750万円
県営農地基盤整備事業負担金 …… 2,235万円

農産物輸出補助金 …… 217万円
小規模園地整備事業 …… 650万円
林道維持補修工事費 …… 500万円

健康・福祉

19.9%

北川村あったかふれあいセンター整備促進事業 …… 3,988万円
安芸広域市町村圏事務組合負担金（ごみ処理） …… 4,225万円
中芸広域連合負担金（介護） …… 4,158万円
保育所運営費 …… 2,687万円
中芸広域連合負担金（保健福祉） …… 4,809万円

後期高齢者医療負担金 …… 3,353万円
中芸広域連合負担金（火葬場） …… 174万円

その他

12.9%

借入金返済 …… 3億1,942万円
戸籍住民基本台帳費 …… 4,257万円

議会費 …… 5,489万円

議会だより

発行責任者
議長 岩垣 実男

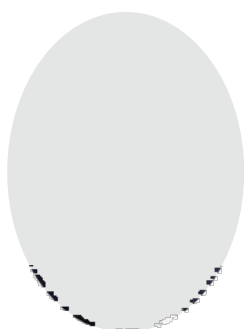
令和7年

第1回議会定例会

令和7年3月定例議会は、3月11日に開会し、条例の改正や令和6年度一般会計及び特別会計補正予算、令和7年度一般会計及び特別会計予算などについての審議が行われました。

14日には、3氏が5件の一般質問を行い、閉会しました。

・施政方針・（抜粋）



上村 誠 村長

■村政運営

次期北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる4つの基本目標について、令和7年度の取組方針を説明する。次期総合戦略については、村内各分野の有識者等を委員として3回の委員会を開催し、令和7年度から5年間の総合戦略を策定した。

ゆず栽培を軸とした農業による産業振興や子育て教育、移住、宅地造成などこれまでの取り組みにより各分野で成果が見られる面もあるが、人口減少には歯止めがかかっていない状況。これまでの取り組みを次につなげていくために、次期総合戦略では、4つの基本目標「ゆず産業を中心とした産業振興・村民の所得向上」「新しい人の流れをつくる」「北川村らしい魅力ある子育て・教育環境をつくる」「地域の支え合いや自立により村民の暮らしを守る」を掲げ、生活できる産業の構築、村に住みたい、住み続けたいと思える生活環境の整備により、「千人の家族が子どもを育むゆず王国北川村」実現に向けて取り組む。

■ゆず産業を中心とした産業振興・村民の所得向上

村では、平成19年に「ゆず振興ビジョン」

を作成し、ゆずを産業振興の中心に据えた取り組みを進めてきた。

そして平成30年に村一丸となって国に働きかけて創設された「農地中間管理機構関連農地整備事業」通称「北川モデル」による圃場整備事業及び起業家農業者育成事業を開始し、同時に移住者受け入れのための住宅整備事業を行うなど、圃場整備・担い手育成・住宅整備の3つの事業をセットにした産業振興に取り組んできた。

こうした取り組みの結果、起業家農業者育成においては、令和元年9月に最初の農業研修生を受け入れて以降、現在までに11人を受け入れ、研修を終えた7人は村内でゆず農家として就農している。

このように実績を積み重ねてきた産業振興は、初期の農業研修生たちが行政の支援から離れ、自力で生活できるよう農業経営を行わなければならない段階へ突入しており、村の存続を左右する産業振興の中心であるゆず栽培を軸とした農業の振興は正念場に踏み込みつつある。

そうした状況のなか、経済は新型コロナウイルス感染症の流行やロシアのウクライナ侵攻などにより一変し、今や物価上昇が賃金上昇を継続的に超える厳しい経済情勢に直面している。

次期総合戦略ではこうしたことを背景に、当期総合戦略における圃場整備や地産外販の取り組みの継続はもちろんのこと、新規就農者が村で営農を継続し、村への定着化や農業所得の向上を新たな重点施策として位置づけて取り組む。

来年度は、令和4年度に5年間から3年

間に短縮された国の経営開始資金の2カ年分を補完する村独自の補助制度や販路拡大、加工品開発などへの支援制度創設のほか、農業所得向上を目的に大学と連携したデータ駆動型スマート農業の技術開発に取り組む。

■新しい人の流れの創出

移住促進の取り組みについては、起業家農業者育成において農業研修生を中心に年3人の新規就農者を確保すると同時に、村が行う新規事業に関連した地域おこし協力隊の採用や宅地造成、共同社員住宅を整備するなどの事業を実施し一定の成果をあげてきたが、予想を上回る人口の自然減により人口減少は進行している。

こうした状況を踏まえ、次期総合戦略では、成果が上がっている施策の継続はもちろんのこと、移住促進の強化として新たな施策に取り組む。



具体的には、子育て世帯の移住・定住を目的に、住宅の新築の場合700万円、改築の場合には400万円の支援を行う「若者定住促進事業」、村の地域資源やポテンシャルを生かし新たな生業づくりに取り組む「起業支援事業」、村の情報を見やすく、そして必要な情報にアクセスしやすくするために村ホームページを改修する「情報発信強化事業」などで、いずれも県の人口減少対策総合交付金を活用し、県とも緊密に連携しながら事業を進める。

■魅力ある子育て・教育環境

○マスタープラン策定

北川村子育て教育ビジョンの実施計画であるマスタープランを作成し、15年間の保小中一貫教育・子育て環境がさらに充実

したものとなるように、令和7年度以降もプランの適宜磨き上げを行いつつ、同計画の推進を図る。

○食育活動

これまで保育所で実施している「あったかごはんの日」や野菜栽培、小学校での「ゆず料理実習」、「自家製みそづくり」に加え、中学生を対象に「朝食づくり」に取り組む。

○公設公営塾

また併せて公設塾では「米づくり」に取り組み、子どもたちが作った米を学校給食へ活用することも考えている。このほか、異文化を理解するために、これまでのオンライン英会話等の取り組みに加え、中学生を対象に国内に整備されている英国文化を体験できる施設での語学研修を実施しつつ、先々の海外における体験研修の実施を検討する。

今後マスタープランの7つの柱を中心に教育ビジョンの基本理念のもと、15歳までに育ってほしいこどもの姿を描きながら、目標に向けた実践と魅力ある教育環境の整備について検討を重ねる。

■地域の支え合いや自立により暮らしを守る

健康寿命の延伸は、村民一人ひとりの願いであり、地域全体の活力維持にも不可欠な要素であるため、生活習慣病の早期発見・予防を目的とした特定健診の受診率向上を重要な目安の一つとして位置づけ、課題解決に向けて取り組んでいる。

目標の受診率60%には届かないものの、ここ数年50%代で推移し着実に成果が表

れているので、今後も受診対象者へ次の7項目を軸に強化を図る。

○個別訪問や電話等による受診勧奨

○受診時間の指定や事前周知による利便性の向上

○健診結果の説明や保健指導の充実

○一人ひとりに向き合った

継続的な健康管理の促進

○糖尿病性腎症重症化の予防

○受診方法や医療機関での

個別健診に関する情報の提供

○保健福祉推進員による健康に関する相談窓口の設置等

また、食育や運動等を総合的に推進するために策定した「きたがわずーつと元気実行計画」を着実に進め、必要に応じ分析、変更を繰り返し、健康寿命につなげる。

さらに、急速な高齢化が進む中、高齢者が住み慣れた地域で健やかに暮らせるよう、持続可能な支援体制を構築することが喫緊の課題となっている。

このため、社会福祉協議会とさらに連携を深め、地域活動への参加、相談支援及びアウトリーチ活動（各活動の融合）の強化等により高齢者を孤立させない積極的な支援を行う。加えて、地域包括支援センターや介護事業所とも連携を密にし、切れ目のないサービス提供体制の構築について検討する。

■北川村の文化観光分野統一に向けて

北川村観光協会は、設立当初は任意団体として活動を開始したが、身分を明確に

すべく（株）きたがわジャルダンの所属職員となり出向形態で対応してきた経緯がある。しかし、職務内容が営業により成果を求めるのではなく、また、主たる取り組みが村の広報となっているため、（株）きたがわジャルダンの他職員との待遇や活動内容などが異なり、整理を行う必要が生じていた。

また、中岡慎太郎館の指定管理については、令和4年度から30周年を迎える令和6年度までの2年半、中岡慎太郎先生顕彰会が施設の管理運営を行ってきた。しかしその業務遂行に対し懸命に努めるが故に、顕彰会本来の活動がそれ以前のようにできなくなっている状況が生じているように見受けられる。

また、中岡慎太郎館は、村民の皆様から「郷土の偉人・中岡慎太郎」を顕彰する施設建立の要望により整備されたことから、目に留まりやすい集客などの成果を求めるのではなく、初志貫徹が必要と改めて見直すべき時期にきている。

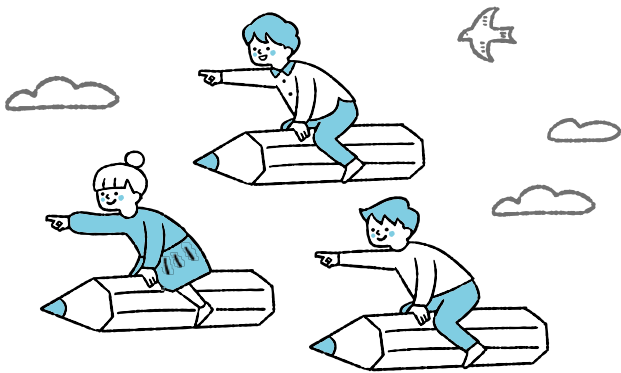
これらの事由により、北川村観光協会が行っている業務及び中岡慎太郎館の管理運営の業務を取りまとめた。

①北川村の過去（文化や歴史）を伝えること／故事来歴

②北川村の現状を伝えること

③北川村の文化や観光にとどまらず、村の未来に向けた取り組みを村内外に広く知らしめること

これら3つの取り組みを基軸に、まずは安定的に活動する一般社団法人北川村文化観光公社を4月1日に設立し、組織形成



を行いつつ、先々北川村の文化観光分野の統一にむけて取り組む。

■令和7年度の予算編成

令和7年度は第三期北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略の初年度であることから、4つの基本目標の推進に重点を置き査定を行った。

歳入面では、前年度の実績から地方交付税の増額を見込み、また、脱炭素推進事業交付金の活用や過疎対策事業債等の交付税措置率の高い優位な地方債充当事業を精査した結果、国庫支出金で500,005千円、村債で142,058千円増額するなど、一般財源の負担軽減に努めた。

歳出面では、総合戦略の重要施策であるゆず栽培を軸とする農業を中心とした産業構築や定住・移住を促進するための宅地造成事業、脱炭素推進事業に要する経費など、メリハリのある予算編成とともに事務費の見直しに努めた。

これにより、令和7年度一般会計当初予算の歳入歳出総額は、昨年度当初予算を860百万円上回る総額3,653百万円余りとなった。今後も物価高騰が長引くことが予想されるので、国費・県費、交付税措置率の高い優位な地方債の新規発債などにより財源を確保するとともに、財政の健全保持を意識した運営に励む。

・行政報告・（抜粋）

■むらづくりの推進

令和6年度前半のテーマ「村の永続」に向けて、人が住みたい村・人が集まる村となるため取りまとめた15施策のうち、令和7年度当初予算に盛り込むことができたのは7事業。

具体的には、「若者定住促進事業」「地域交流支援事業」「食育推進事業」「起業支援事業」「情報発信強化事業」「ゆずによる関係人口創出支援事業」「地域おこし協力隊制度を活用した脱炭素担当の採用」。ほかにも2施策について、令和7年度中の事業化に向けて内容を詰める。

また、後半のテーマ「業務改善」について。昨年11月に実施した「仕事についての意識調査」アンケート集計を参考に、各課から37の改善案が上がった。委員会において実効性や優先順位などを検討し、令和7年度中の施策実施に向け整理を進めている。

■地域脱炭素先行地域事業

北川村脱炭素事業推進プロジェクトにおいて、令和10年度までに4基の小水力発電施設の整備を計画しており、蛇谷、宗ノ上、矢筈谷、平鍋の順に各施設を整備する。

本定例会では、このうち宗ノ上地区小水力発電施設の整備に係る予算を計上している。宗ノ上地区の小水力発電施設の年間想定発電量は村内の民生部門電力約22%を賄う1,130メガワット時を見込んでおり、令和9年度完成予定。

また、6年度実施している蛇谷地区小水力発電施設整備工事については、導水管の埋設工事を進めており、6年度予定事業量は達成できる見通し。北川村振興公社が整備を行っていた北川村温泉及び小島集会所両施設への太陽光発電及び蓄電池設備整備は2月完成し、今後、必要な作業を終え、順次運転を開始する。

各家庭などの省エネ化に向けた家電購入補助について、2月末現在の交付決定状況は、電気自動車2件、エアコン43件、給湯器14件、LED28件。

これらのほか、令和7年度から5年間の北川村全体における地球温暖化対策をまとめ、カーボンニュートラル推進委員会を3回開催し、各委員からの意見やパブリックコメントを反映した実行計画を策定した。引き続き、脱炭素化に向けて円滑な事業の進捗に努める。

■第1次産業の振興

○起業家農業者育成

7人目の農業研修生が研修を終了し2月1日に就農開始を迎えると同時に、11人目となる農業研修生が研修を開始した。加えて12人目の研修生が4月1日から研修を開始、農業の担い手となる起業家農業者育成における研修生の確保は順調に進んでいる。

これら起業家農業者を目指している方々は誰一人欠けることなく村内で研修及び営農を続けており、今後も、技能取得のための着実な研修と必要な就農支援を実施し、ゆず栽培を軸とする農業を中心と

した産業の構築を図る。

○ゆずの母樹園整備事業

事業開始から1年が経過。県芸芸農業技術センターなど関係機関の協力を得て、母樹の育成・管理並びに農業振興担当の技術研修は順調に進捗している。また、農業振興担当は現在ドローン操縦の国家資格取得にむけ技能講習を受講中で、免許取得後は、4年間の事業計画で進めている『画像を用いたゆず栽培技術調査事業』に操縦士として参画する予定。

○北川村ゆず王国の工場拡張

想定される工場拡張用地の地権者及び北川土地改良区への説明を終え、概ねご協力をいただける見通しとなったことから、今後は、各関係者と個別に内容を詰める。



■生活基盤の整備等

四国8の字ネットワーク、阿南安芸自動車道の一部となる国道493号整備に向けた進捗については、県営事業の北川道路

212工区の和田トンネルが2月8日に開通した。

開通式典では、山崎正恭衆議院議員、広田参議院議員、梶原大介参議院議員、濱田省司高知県知事をはじめ、多くの来賓、地元関係者など約100人が出席した。

この和田トンネル開通により、村内中部をはじめ東洋町ほかへ往来される方々の安全・安心が格段に向上した。それとともに、村内外で生産される農産物搬送などの物流、観光などの交流人口増加に向け、国道493号の全線工事着手、さらに阿南安芸自動車道の全線整備着手に向けた期待も高まっている。

四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟、一般国道55号阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会及び国道493号整備促進期成同盟会参画市町村と連携を密にし、早期の全線開通に向け積極的に取り組む。

○宅地造成

人口減少対策の一環として野友角木地区に整備する宅地造成については、農地法及び都市計画法の開発にかかる申請が受理され、用地買収が完了。本定例会では造成工事の整備に係る予算を計上し、令和8年度中の分譲開始を目指して取り組む。

■防災・地震対策

○個人住宅の耐震化

2月末現在、診断10件完了のうち5件が改修工事を完了、老朽化住宅の除却は完了3件。6年度から3年間を耐震化促進強化期間とし、補助額の引き上げによる自己負



担の軽減を図り、耐震化率の向上に取り組んでいる。

■日本一元気な長寿村づくり

特定健診の受診率は、1月末現在、5年度同月比を3.9ポイント上回る47.0%。

糖尿病重症化予防対象者のうち特定健診未受診者については、保健福祉推進員が予防プログラムの説明と同時に受診券を直接手渡し、医療機関での健診につなげるとともに、その他の未受診者に対しては、受診券を郵送している。

○保健事業と介護予防

あったかふれあいセンター事業と連携した、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について。これまで9会場53教室を開催し、延べ337人が参加。12月以降は、健康運動指導士による2回目の運動教室をメインに実施し「自宅でも体の使い方を意識して過ごすことで膝の痛みが軽減した」

などの声が上がっている。

ハイリスク者に対する個別指導については、低栄養者12名に対し延べ67回訪問し、11人が体重増加・維持につながった。多剤併用4人については、延べ22回の訪問に加え、社協や医療機関と連携し、内服数の減少に繋がっている。

○糖尿病重症化予防事業

現在対象者63人が取り組んでいる。このうち49人に対し指導介入を継続し、うち17人に策定した行動計画に基づき栄養指導を行っている。

保健福祉推進員の介入により疾病の早期発見につながったケースや、栄養指導を受けている方が自身の状態を自覚し、食事や調理方法を見直すことで数値の改善が図られている。

今後ほかかりつけ医と指導プログラムを共有し、対象者一人ひとりにあった計画を実行できるよう努める。



■観光の振興

○北川村観光びらき

3月2日に「北川村観光びらき」が開催、約1,000人の方が来場して盛況に終えることができた。高知学芸中学・高等学校吹奏楽部や有名バンドの演奏、餅まきなど、趣向を凝らしたイベント等により、来場者から大変好評だったと聞いている。

○北川村「モネの庭」マルモッタン

2月末現在の入園者数は91,763人（令和5年度同期108,723人、▲16%、4年同期88,700人、+3%）。「らんまん」の放送が契機となった5年度には及ばなかったが、地道な取り組みが反映された結果だと受け取っている。

今期は3月1日から4月13日までを「春の開園」と称し、例年多くのお客様から高評価をいただいている春のイベント「チューリップ・チューリップ」を、さらに3月22日に「チューリップ祭り」も開催する。

また、4月からの連続テレビ小説「あんぱん」放映に伴い、「きたがわモネさん」が発見され利用許可を得ることができた。開園25周年となる4月19日から実施する記念イベント「モネの庭の四季折々の写真を彩る25周年記念写真集の販売及び写真集出版記念写真展」、「モネの庭をイメージした25周年記念食事メニュー」の提供などとの相乗効果に期待し、多くの集客につなげたい。

○北川村温泉

2月末現在の利用者数は宿泊と日帰り入浴を合わせて14,614人（令和5年度同期▲5%、4年同期▲6%）。2月8日に

和田トンネルが開通し、利用者から温泉に通いやすくなったという声が多く聞かれ、今後の利用者増加に期待が持てると聞いている。

温泉水の取水量不足については、影地区の漏水箇所を発見し2月20日に修繕が完了、最終的な水張り試験を行い地区への配水を再開した。地区への配水が困難な状況が長期化し、小島地区の皆様には長らく利用できない状態が続いたことをお詫びし上げる。

■ふるさときたがわ寄附金

件数 1,297件(2月末現在)

(5年度同期 2,794件)

寄附額 16,673千円(2月末現在)

(5年度同期 30,028千円)

6年度はより多くの方々に寄附金を募ることができるよう、新たに3つのポータルサイトを開始したが、寄附金額に結びついていない状況が続いており、ふるさときたがわ寄附金は5年度を大幅に下回っている。

7年度は、同じ返礼品でも容量のバリエーションを設けることで少額の寄附金でも返礼品を提供できるようにチャレンジするなど、寄附額の増額に向けて取り組む。

■教育関係

○マスタープラン策定

1月の北川村教育連絡協議会において小中学校の教職員とその内容を共有した。プランに基づいて小中学校の9年間を見通し、各年代毎に行う学びを関連付けるカリ

キュラムマネジメントの作成に取り組んだ。その結果、「北川学」や「食育」がどのように授業へ取り入れられたのか、他の授業との関連付けを含めて可視化することが可能になり、教職員が異動しても継続して環境を整えることができるようになる。

○中岡慎太郎館

1月末の入館者数は5,454人(対5年度比30・9%)。6年度は開館30周年イベントや企画展などさまざまな催しと積極的な営業活動等により5年度から増加した。

■中芸広域連合関係

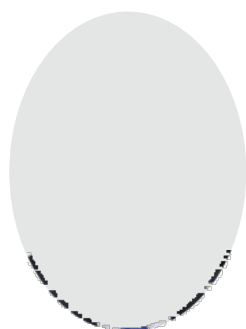
以下の事業について報告

- ①消防救急業務について
- ②介護保険業務について
- ③火葬場業務について

■工事発注等の状況(3月1日時点)

区分	総件数	発注件数	完了件数	発注率	完了率
現年予算	29	14	13	93・1%	44・8%
繰越明許費	27	13	10	92・9%	71・4%

：一般質問：



尾崎 一馬 議員

和田トンネル開通後の崎山、和田間の493号の落石、倒木等の対応について

問 この2月8日に念願の493号和田トンネルが開通し、崎山集落のかみまで先行供用された。これまでの旧道について、今後どのような維持管理がなされるのか。

答 村長

県からは当面県による現道・旧道のダブル管理を考えていると聞いている。ただし、集落が存在する区間については、部分的に村へ移管されることが考えられるため、後の負担をしっかりと考えて対応しなければならない。

問 雨量規制時の村営バスの運行について、崎山地区前の道路の通行はどうなるのか。

答 村長

雨量規制時はこれまでどおり不通となる。

全村民対象の物価高騰対策と支援について

物価高騰対策として、この4年5年6年度どのような内容であったか。

答 村長

令和2年から新型「コロナウイルス」感染症の影響による経済支援事業が始まっている。国の給付金等においては、低所得者や高齢者、商工業者を含めた事業者等に対応を図ってきた。過去に2件全村民に給付したこともある。

問 これまでの国の給付金の使い方は、非課税世帯を対象にするなど名目が限定されていたのか。

答 村長

国の経済対策において、給付金等が全ての村民の方々が対象となる場合は何度か実施した。しかし、ほぼ国の給付金は対象者が明確に定められる必要があった。

問 全村民を対象とした物価高騰対策を一般財源を使っても応援する施策が必要ではないか。

答 村長

本村では、ゆず栽培を軸とした基幹産業へのハード・ソフト両面からの支援や保育料の無償化、高校の通学費の助成など他市町村より、かなりサービスが行き渡っていると認識している。この経済対策について

は、国が講ずべき対策であり、地方自治体が自らの財源を活用して継続的に実施することは難しい。今後、国の給付金が全村民を対象に給付できるものがあれば、その活用を考えていきたい。



保・小・中一体化の推進について

問 これまでの取り組みの概要、現状、課題、今後はどうか。

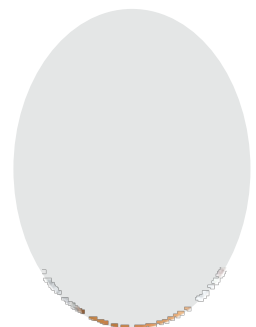
答 教育長

0歳から15歳までの北川村の子どもたちの15年間の切れ目のない教育環境として提供できるように、「食育」や「北川学」、保小中の教職員による相互乗り入れなどのプログラムを進めてきた。それぞれのプログラムが常に機能し、継続的に実践されるように教職員がスキルアップすることや、地域との連携を欠かさないネットワークの構築などの課題がある。今後はマスタープランとしての充実・発展を図り、具体的な成果の見える化に努め、魅力的な教育プログラムが北川村に存在することをご理解いただけるよう取り組む。

問 マスタープランの概要とは。また、どのように実施推進していくのか。

答 教育長

マスタープランの概要は1つ目に「学園理念」、2つ目に「教育方針」、3つ目に「育て



和田 和恵 議員

たい人間像」、4つ目に「魅力と特色ある教育活動」、5つ目に「学びの環境」、6つ目に「職員体制」、7つ目に「学園理念及び教育活動を可能とする15年間の一貫した子育て教育の形態」、といった7つの柱立てを行っている。特に4番目の柱である「魅力と特色ある教育活動」では、「Ⅰ北川学」、「Ⅱ社会の習慣」、「Ⅲことばの時間」、「Ⅳ異文化理解の時間」の4つのカテゴリーの取り組みを行うこととしている。

小中学校の9年間の教科横断的な取り組みになるように、また可視化された情報と共有がなされるようカリキュラムマネジメントを行い、より具体的に発展的なものとなるよう推進する。保育所では、食育や遊びプログラム、絵本の読み聞かせ活動などが小学校に効果的に接続できるように取り組む。また、多年齢学習や交流を積極的に行い、縦のつながりでの共学の機会を設け、学びの広がりや探究心、創造力を育む。

問 児童生徒数が減少する状況で、令和7年度から小学校全学年で複式学級になるということに対し、どのように取り組むのか。また、令和6年度の視察などを生かし、どのように議論、検討されたか。

答 教育長

複式学級では、教員が適切な指示とアドバイスを与え、他学年を指導している間は、児童生徒自らが学習を進めていく活動を行う。単独または同学年の児童生徒と協働しながら、解決策や対応策を見つけ

るという主体的な学習環境が提供され、「学習するのは自分たちなので、自分たちで授業を進め、自分たちで課題を解決する」という意欲を高めることにつなげる。

視察先でも単独クラスまたは異年齢によるクラスで、そういう活動を学習の場だけではなく、本校で見られる北川学のような地域学などにも取り入れ効果を上げていたので、それを実際に現場へ落とし込んで活動している。

問 職員の体制について、ICT支援員・地域コーディネーターとして活躍していただいていた方の任期が年度内で切れるが、今後の体制はどのように考えているか。

答 教育長

後任について、昨年より地域おこし協力隊として募集をかけているが、雇用には至っていない。雇用できてないまま新年度がスタートするとは限らないが、他の教職員のICTに関する知識や技能が向上してきており、しっかりと必要なICT活動を継続させたい。

問 教育ビジョンに役割が示されている公認心理士について、現在の活動状況はどうか。

答 教育長

保育所と小中学校の定期的な巡回による生徒観察と情報共有を行っている。また、村の行事などには必ず参加し、教室外の子どもの様子の把握と情報収集に努め

ている。誰一人取り残されない教育環境と
するために教育関係者と連携しながら、
子どもや保護者に対し必要に応じ対応し
ている。また、一般的に頑張っている生徒
に対して勇気づけや励ましも日常の活動
となっている。

問 マスタープランはブラッシュアップを続
けているが、施設整備に係る基本計画に取
り組める段階となったか。

答 教育長

マスタープランには現場が必要な教育環
境がほぼ書き込めていると思うので、校舎
としてどういものが提供できるのか、い
よいよその段階に入ってきている。

保・小・中一体化施設整備について

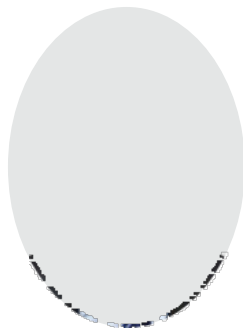
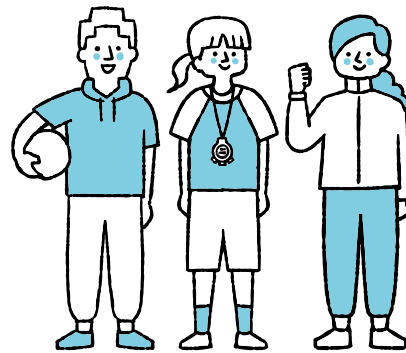
問 保・小・中一体化施設整備について、
スケジュール、財源等も含めどのように考
えているか。

答 村長

マスタープラン策定に伴い、かねてより
課題としていたハード整備につながるソフ
ト面が具体的になった。今後は、先に策定し
た基本計画やマスタープランに基づき、脱
炭素事業計画における施設のZEB化を含
め、必要となるハード整備の青写真となる
コンセプトをまとめ上げ、校舎整備に向け
進めていきたい。

スケジュールについては、令和7年度中
に設計に着手し、令和8年度中に着工でき

ればと考えている。なお、財源においては、
ZEB化整備の部分は脱炭素事業推進交
付金を活用し、校舎建築においては、国の
補助金や過疎債など充当可能な財源を確
保していきたい。



平岡 章秀 議員

野友地区河川堤防について

問 野友地区河川堤防においては、大出水
時に石積より水が流出しているとの話もあ
り、地区住民としては堤防の健全性に懸念
を持っている。堤防改修工事、県計画及び堤

防健全性調査等に関し、県に対し要望を行
うなどの考えがあるか。

答 村長

県は奈半利川改修整備計画をもとに、
下流の奈半利町から改修工事を実施して
いる。

村の施策・政策の柱として、「ゆず栽培
を軸とした農業での産業構築」が固まり、
当該区域を産業振興地とする圃場整備
区域に定め、改めて県と協議を重ねた。そ
の結果、村の産業振興支援に考慮し、この
整備計画を圃場整備と歩調を合わせるよ
う野友地区を抜き出した詳細設計を令
和3年度に完了させていただいた。それ
以降は、河川堤防の用地取得に取り組ん
でいただいている。

一方、改修工事に着手できていないた
め、堤防の安全性についてコンサルタント
による詳細点検を令和4年度に県が実施
し、その後土木技術職員による点検を1年
毎に実施しており、「現時点で堤防として
の機能に支障はない状況である」と聞い
ている。

また、来年度前半に堤防事業に係る地元
説明会を実施する旨を伺ったほか、次のこ
とを確認した。1つ目、用地買収には今後
数年の期間が必要となること。次に引堤以
外の箇所について、本格的な工事着手まで
の間、既存堤防の被覆を順次行うことは検
討が可能であること。そして、農免道路北
川大橋周辺の堤防改修時には、北川大橋を
1スパン延伸する必要がある、工事期間は
通行止めとしないといけないこと。

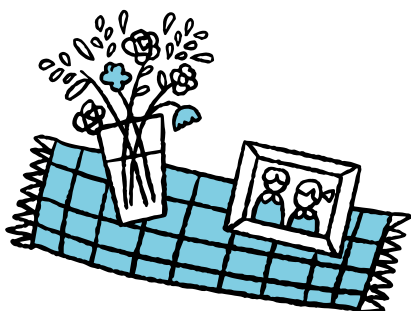
以上のことから、本格的な工事着手には
今しばらく時間が掛かる。引堤以外の箇所
について、既存堤防の被覆による補強に着
手していただけるよう、また、野友地区での
説明会開催に向け協議を進めたい。

問 堤防改修工事が完成するまでの間は、
堤防の点検を行ってもらうとともに、改修
工事の早期着手の要望等を行ってもらい
たい。

また、地区住民への説明日程等が決め
られ、速やかに回覧等で周知してもらいたい。

答 村長

点検については、1年ごとに対応してい
ただいている状況なので引き続きやってい
ただきたい。また、早期着手に係る要望につ
いても、必須でやっていきたい。説明会につ
いてもきっちり協議し、日程が決まり次第、
地域の方にお知らせし参加を呼び掛ける。



・議案審議・

◇人事◇

副村長の選任について

北川村副村長の選任について議会の同意を求めるもの。

岡宗 秀明 氏

↓ 全員賛成(原案同意)

◇条例◇

公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

中岡慎太郎館の指定管理先である一般社団法人北川村文化観光公社に本村職員を派遣できるよう必要な改正を行うもの。

↓ 賛成多数(原案可決)

北川村代替輸送に関する特例を定める条例の一部を改正する条例について

地方創生の取り組みの一環として、上限金額を3000円としている代替バス利用料金について、第3期北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間である令和11年度末までとするよう必要な改正を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

北川村一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

国家公務員等の旅費に関する法律が改正になったことに伴い、必要な改正を行うもの。

もの。

↓ 全員賛成(原案可決)

北川村一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告に伴う一般職の国家公務員の給与等の改正に準じ、必要な改正を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

北川村一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告に伴う一般職の任期付職員の国家公務員の改正に準じ、必要な改正を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

北川村議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例について

刑法の改正に伴い、懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設されることから必要な改正を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例について

刑法の改正に伴い、懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設されることから必要な改正を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

北川村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

県内全市町村で取り組む統一保険料に向けた国民健康保険税率などについて、必要な改正を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項を調査審議する審議会を設置するほか所要の規定を整備することについて、必要な改正を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

◇補正予算◇

令和6年度北川村一般会計補正予算(第7号)について

本年度の各事業等の実績見込みによる予算調整及び宗ノ上地区小水力発電整備に要する経費等を計上するもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

令和6年度北川村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

本年度の各事業等の実績見込みによる予算調整を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

令和6年度北川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

本年度の各事業等の実績見込みによる予算調整を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

令和6年度北川村簡易水道事業会計補正予算(第1号)について

本年度の各事業等の実績見込みによる予算調整を行うもの。

↓ 全員賛成(原案可決)

■令和6年度 補正予算

会計名		補正額	補正後の額
一般会計(第7号)		▲78,021 千円	3,232,121 千円
国民健康保険特別会計(第4号)		2,160 千円	227,974 千円
後期高齢者医療特別会計(第1号)		151 千円	30,103 千円
簡易水道事業会計(第1号)	事業収益	▲1,000 千円	34,856 千円
	事業費用	▲2,962 千円	29,100 千円
	資本的収入	▲900 千円	141,928 千円
	資本的支出	▲1,800 千円	84,812 千円

◇当初予算◇

令和7年度当初予算について、所管課より各事業等の概要説明を受け、総務産業建設常任委員会において審査を行った。

令和7年度北川村一般会計予算について

第3期北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた4つの基本目標、ゆず産業を中心とした産業振興・村民の所得向上、新しい人の流れをつくる、北川村らしい魅力ある子育て・教育環境をつくる、地域の支え合いや自立により村民の暮らしを守る等を推進するために必要な経費を計上。

↓ 全員賛成(原案可決)

令和7年度北川村代替輸送特別会計予算について

代替バス業務を運営するために必要な経費を計上。

↓ 全員賛成(原案可決)

令和7年度北川村国民健康保険特別会計予算について

国民健康保険事業を運営するために必要な経費を計上。

↓ 全員賛成(原案可決)

令和7年度北川村後期高齢者医療特別会計予算について

後期高齢者医療広域連合納付金などの必要な経費を計上。

↓ 全員賛成(原案可決)

令和7年度北川村簡易水道事業会計予算について

簡易水道の管理や維持修繕などに必要な経費を計上。

↓ 全員賛成(原案可決)

■令和7年度 予算

会計名		予算額
一般会計		3,653,036 千円
代替輸送特別会計		32,693 千円
国民健康保険特別会計		224,135 千円
後期高齢者医療特別会計		31,468 千円
簡易水道事業会計	事業収益	34,320 千円
	事業費用	29,340 千円
	資本的収入	74,900 千円
	資本的支出	73,000 千円

◇指定管理◇

中岡記念館の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第6項の規定により、中岡記念館の指定管理者を指定するもの。

◆ 指定管理者 特定非営利法人

◆ 指定期間 中岡慎太郎先生顕彰会
令和7年4月1日から
令和10年3月31日まで

↓ 全員賛成(原案可決)

北川村中岡慎太郎館の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第6項の規定により、北川村中岡慎太郎館の指定管理者を指定するもの。

◆ 指定管理者 一般社団法人

◆ 指定期間 北川村文化観光公社
令和7年4月1日から
令和10年3月31日まで

↓ 賛成多数(原案可決)

◇その他◇

村道の路線認定について

道路法第8条第2項の規定に基づき、道路の路線を認定することについて、議会の議決を求めるもの。

◆ 路線名 相返り菴ノ島線
◆ 延長 2,050m

◆ 路線名 蛇谷線

◆ 延長 1,348m
↓ 全員賛成(原案可決)

・活動報告・

■総務産業建設常任委員会

◇日時 令和7年2月6日(木)～7日(金)

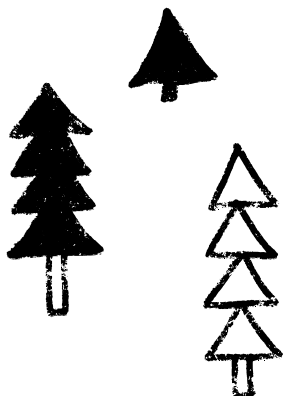
◇内容

① 令和6年度一般会計及び

特別会計予算執行状況について

② 令和6年度への繰越事業執行状況について

③ 北川村中期財政収支見通しについて
各課より予算執行状況及び各事業の進捗状況等について説明を受け質疑を行った。



令和6年12月議会以降の岩垣實男議長会務報告

12月16日(月) 北川村議会第4回定例会(北川村庁舎)

～17日(火)

12月19日(木) 中芸広域連合議会定例会事前打ち合わせ(北川村庁舎)

12月20日(金) 中芸広域連合議会12月定例会(中芸広域連合体育館)

12月23日(月) 安芸郡議長会臨時総会(田野町役場)

12月24日(火) 令和6年第3回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会(特別養護老人ホーム愛光園)

12月26日(木) 第3回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会(安芸広域メルトセンター)

高知県町村議会議長会OB会(高知市得月桜)

1月3日(金) 2025年二十歳を祝う会(壬子の庭)

1月9日(木) 主要地方道安田東洋・魚梁瀬公園線整備促進期成同盟会(高知県土木部長要望)(高知県庁)

1月12日(日) 令和7年中芸広域連合消防出初式(中芸消防本部)

1月17日(金) 安芸土木事務所現地打ち合わせ(北川村加茂)

1月24日(金) 中芸広域連合議会議案打ち合わせ(北川村庁舎)

第11回「濱田が参りました」(北川村)

2月3日(月) 第3回北川村地方創生推進委員会(北川村庁舎)

2月4日(火) 中芸広域連合全員協議会(中芸広域連合体育館)

2月6日(木) 総務産業建設常任委員会(北川村庁舎)

～7日(金)

2月8日(土) 和田トンネル開通式(北川村和田)

2月12日(水) こうち人づくり広域連合議会第46回定例会 事前説

明(北川村庁舎)

高知県後期高齢者医療広域連合議会第43回定例会
事前説明(北川村庁舎)

2月13日(木) 高知県町村議会議長会理事会(高知県自治会館)

2月14日(金) 8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟本省要
～15日(土) 望(東京都/国土交通省他)

2月16日(日) 「やなせ・うまじ水源の森」交流イベント(馬路村魚梁瀬)

2月17日(月) 北川村議会全員協議会議長レク(北川村庁舎)

令和6年度海部郡・安芸郡町村議会議長・副議長研修会(北川村民会館)

2月25日(火) 北川村議会全員協議会(北川村庁舎)

2月26日(水) 第46回こうち人づくり広域連合議会定例会(高知県自治会館)

高知県後期高齢者医療広域連合議会第43回定例会
(高知県自治会館)

北川村観光協会の解散及び新法人への業務移行について
の説明会(北川村庁舎)

2月27日(木) 第1回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会(安芸広域メルトセンター)

中芸広域連合議会運営委員会(中芸広域連合体育館)
北川村議会運営委員会(北川村庁舎)

3月3日(月) 北川村議会全員協議会(北川村庁舎)

議会を

傍聴して

みませんか

議会では、年4回(3月・6月・9月・12月)の定例会と臨時会が開かれています。

皆さんが明るく住みよい暮らしができるように、みなさんから出された意見を聞き、質疑等を通じて、村の予算や契約、条例などの最終的な決定をしています。村の仕事は議会と村長がお互いに意見を出し合い、協力して進めています。

本会議の開始時間は午前10時です。会議の様子を直接見たり、聞いたりできます。

令和7年第1回定例会の傍聴者は延べ7人。

次回、令和7年第2回定例会は6月です。ぜひ、傍聴に足をお運びください。



地域おこし協力隊日記



【 北部地区のお花見リレー 】

北部地区集落再生コーディネーターの吉永みことです。

『いこいの里』で3月に行った2周年のお花見イベントの時にはつぼみだった桜を見ようと、4月3日に集会所にて再びお花見が行われました。近所の方同士で声を掛け合って集まり、慎太郎食堂店主の粋な計らいによる特注お弁当やお菓子をいただきながら楽しい時間を過ごしました。

この日から、集落の桜スポットで、小さなお花見が自然と行われるようになりました。早咲きの河津桜に始まり、ソメイヨシノ、枝垂れ桜、山桜、牡丹桜、里

桜など、さまざまな種類が時期をずらしながら約1カ月半もの間楽しめるという豊かさがあり、お花見場所に困ることはありません。

川島式搾汁機でおなじみの「集落のエジソン」と呼ばれているご主人は、奥様とお二人が中心となり毎年1000本の桜を植樹されています。その「花咲ご夫婦」の園地近くに立派な枝垂れ桜があり、驚くほど見事でした。

住民さんたちのお花見情報網は活発で、「この前見に行かしてもらとうた(^_^)」「もうすぐ〇ちゃんところが満開になるわ♪」など、とても楽しそうでした。

これからも夏の透き通る川や秋の紅葉とゆず、冬の静かで澄んだ星空など、北部地区の四季折々の魅力も引き続き記録していきます。



【 ゆず農家を目指して修業中! 】

地域おこし協力隊の小玉眞治です。昨年7月に野川に移住してまいりまして、1年となりました。今春には家の周りにゆずの新植をすることができ、荒地がゆず園によみがえり、見晴らしが良くなりました。また、近所に成木の園地もお借りして作業を行っています。

毎日のゆずの研修は忙しくもありますが、ゆずの成長や近所の方に「頑張っているね」「畑がきれいになってきたね」など声を掛けていただくと、やはりうれしく感じて頑張れます。

まだまだ分からないことも多いですが、素直に学び、臆することなく残りの研修を頑張ります。





ゼイン・セリダ

Zane
Sereda

ALT
外国語指導助手

Here comes the rain!

蒸し暑い時期ですが、みなさんが体に気をつけて快適に過ごせますように。カナダには「梅雨」という季節がないので、日本のこの気候を体験するのは初めてです。虫が私の寝室を雨よけに利用しない限り、この天気には満足しています。

4月に、中岡慎太郎の生家で開催された第187回中岡慎太郎生誕祭に行きました。行事の一つに茶会があり、私も参加することにしました。しかし、いち早く座った結果、一番右の席に座ることになり、「先生」みたいな役になってしまいました。茶会は初めてだったので、正しい立ち振る舞いや言葉遣いを学ぶのはすごく緊張しました。

4月には、中学校の総合文化部で料理教室も行いました。毎週、中学校の卓球部と総合文化部に参加することで、生徒たちと過ごす時間を増やし、文化交流や言語交流を促進することができています。料理教室ではカナダでよく作られる焼き菓子、「ピーナッツバタークッキー」を作りました。3月に両親が遊びに来た際、本場カナダ産ピーナッツバターを持ってきてくれたので、使わせていただきました！レシピを少し間違えて卵を多めに入れすぎてしまったのですが、またいつか同じクッキーが作れるといいなと思っています。生徒たちも先生たちも、日本の焼き菓子とは全く違う味だと言っていました。皆さんはピーナッツバタークッキーを食べたことがありますか？

これを書いている今、新学期が始まったばかりで、とても元気な1年生たちが集まっています。村の未来を育むお手伝いができることを光栄に思います。皆さんの変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

新年度が始まりましたので、木曜日の英会話教室で時間を過ごしてみませんか？お会いできるのを楽しみにしています！また来月！



.....



コビ・セナ

Coby
Sena

CIR
国際交流員

初夏の候、ますます御健康のこととお慶び申し上げます。

4月に初めてお花見に行く機会がありました。アメリカでは桜はあまり育ちませんし、特別な庭園以外で見かけることは滅多にないので、村の所々で美しい桜の木や花々が咲いているのを見ることができて感動しました。特に、小

学校のグラウンドの周りには桜の木がいくつかあり、とてもきれいでした。ある日雨が降ったので、たくさんの花びらが散り、ピンク色の花びらが地面に散らばっている様子はとても興味深い光景でした。まさに和風な光景だと思いました。

アメリカでもピクニックなどは人気がありますが、お花見には特別な雰囲気があると思います。私は国際交流員の友人たちとお花見に行きましたが、ほとんどの人にとって初めての経験でした。皆で一緒に桜の美しさを鑑賞し会話を楽しむのは素晴らしい経験でした。いろいろなゲームも一緒にして、とても楽しい時間を過ごしました。

このような素敵な思い出を作ることができて、とてもありがたく思います。高知県立牧野植物園の「桜の宵」にも行きました。予定より遅く到着したので、既に暗くなっていましたが、夜景と桜がとてもきれいでした。箏と尺八の素晴らしい演奏もあって、安らかなお花見となりました。短時間ではありましたが、美しい桜の景色を見ることができてとてもうれしかったです。来年の桜も楽しみです。



【安田駅・田野駅・奈半利駅に看板を設置しました!】

ごめん・なはり線の安田駅・田野駅・奈半利駅に、日本遺産ゆずとりんてつに関する観光スポットを紹介する看板を設置しました。看板では、ごめん・なはり線の中芸地域4駅のキャラクター「とうのはまへんろ君」「やすだアユ君」「田野いしん君」「なはりこちゃん」が、以下の各スポットを楽しんでいます。

【安田駅】 魚梁瀬森林鉄道・魚梁瀬ダム展望台・五味隧道・明神口橋・エヤ隧道・ゆずロードミュージアム

【田野駅】 二股橋・小島橋・立岡二号栈道・中岡慎太郎宅跡

【奈半利駅】 濱田典彌家住宅・奈半利町ふるさと海岸・法恩寺跨線橋



魚梁瀬森林鉄道 (安田駅ホーム)



法恩寺跨線橋 (奈半利駅ホーム)

【ゆずFeS案内人を募集中です】

中芸地域の体験プログラムを集めたイベント“ゆずFeS”を今年も開催します。昨年は、ゆず収穫体験をはじめ、Eバイクでの森林鉄道遺構巡り、ゆず料理作り、アユつかみ取り、フレグランス作り、スプレーアート体験、寄せ植えなど、さまざまなプログラムを中芸地域内外の方に楽しんでもらうことができました。今年も中芸地域の資源を生かしたプログラムを提供したいと考えています。

皆様の日ごろのお仕事、趣味、ライフワークを生かして、中芸地域の魅力を他の人に伝えてみませんか。こんな楽しい体験をみんなに教えたい、でもどうしたらいいかわからない…という方も、まずはご相談ください。どんなプログラムにしたらよいか一緒に考えます。ご検討いただいたうえでお断りいただいても大丈夫です。お気軽にご連絡ください。

■開催期間 10～11月

■案内人募集締切 令和7年6月20日(金)

■定員の目安 5人～

16:00まで

■ワークショップ回数 7月以降、2～3回

■申し込み・連絡先 以下と同様

お問い合わせ先:

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局 (安田町役場日本遺産推進室内)

TEL: 0887-30-1865 FAX: 0887-30-1866

メール: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

HP: <https://yuzuroad.jp/>

HP

Facebook

Instagram

ガイド会9コース
パンフレット

Q ゆずとりんてつ 検索

モネの庭 お知らせ

25周年 Anniversary
おかげさまで25周年!

花々展 - 光の庭 - 2025



Koharu 小春、木俣 創志、牧野 光代、渡邊 智美、小曽根 環の5人展。

第一線で活躍する5人のアーティストがモネの庭や花々をイメージした絵画や版画、アクリル作品などを展示いたします。



- ◆期 間：2025年6月8日(日)～8月12日(火)
- ◆時 間：9:00～17:00
- ◆料 金：入場無料
- ◆会 場：フローラルホール
- ◆休館日：7月2日(水)、8月6日(水)

25周年特別イベント 早朝スケッチ・撮影会 「Morning Serenity 一朝の安らぎ」



「水の庭」で迎える穏やかな朝の時間。穏やかな水面に映る朝日、やわらかな光が睡蓮に差し込む瞬間… 自然の美しさに心が癒やされます。

カメラやスケッチブックを手に、心に残る特別な一瞬を収めてみませんか? モネの絵画の世界が、目の前に広がります。

●パンとコーヒー付き

- ◆日 時：2025年8月10日(日) 7:00～9:00
- ◆参加費：1,000円(税込)※入園料別途
- ◆定 員：10名 ※要予約
(オンラインショップで受付中、残り若干名)
※定員に達し次第受付を締め切らせていただきます。
ご了承ください。



6月見ごろの花

- ・スイレン
- ・ダリア
- ・ナスタチウム
- ・グラジオラス
- ・アジサイ
- ・常緑のヤマボウシ
- ・ユリ
- ・アガパンサスなど…



【お問い合わせ】

北川村「モネの庭」マルモッタン

〒781-6441

高知県安芸郡北川村野友甲1100番地

☎0887-32-1233 0887-32-1243

<https://www.kjmonet.jp/>

*6月の休園日 6月4日(水)



中岡慎太郎先生顕彰会だより

中岡慎太郎先生顕彰会 0887-38-2413

慎太郎茶会～炎会作品展～

6月の慎太郎茶会は、炎会作品展と同時開催いたします。今回の作品展は、展示している作品のご購入も可能で、ご購入いただいた商品がお茶碗の場合は、そのお茶碗を使ってお抹茶体験していただくことも可能です。出来たてほやほやの力作を手にとってお楽しみください♪

イベント詳細

日 時：令和7年6月14日(土)10:00～15:00

※展示販売会は6月15日(日)も開催

会 場：中岡慎太郎生家

参加費：一服500円(茶菓子付き)

亭 主：中村 武志



北川村文化観光公社 NEWS ニュース

NEWS

1 シューイチ全国うまいもの博に出展しました

4月11日(金)～20日(日)に長野市のながの東急で開催された「シューイチ全国うまいもの博」に参加しました。

今回高知県のアンテナショップ「まるごと高知」が出店をする中で北川村の商品も販売していただくことになり、5日間店頭にて村のPRと販売対応を行いました。

NHKで4月から始まった朝ドラ「あんぱん」の影響もあり、まるごと高知のブースにお越しくださるお客様も多く、ミレービスケットや芋けんぴなどもたくさんお買い上げいただきました。

北川村もゆのす、ゆずぽん酢、ゆず味噌などを販売しました。長野の方たちにとっては身近ではないゆずですが、興味を持っていただき、ゆのすなど想定以上に購入いただき追加発注を行った商品もありました。リピーターのお客様もでき、長野の皆さんに「北川村」「ゆず」のことを知っていただく機会になったと思います。



NEWS

2 観光説明会に参加してきました

4月22日(火)に東京で行われた高知県観光説明会に参加してきました。毎年県が主催し、官民一体となって旅行会社に向けて県内市町村の観光PRを行うもので、北川村からは文化観光公社とモネの庭が参加し、都心の旅行会社30社に向けて村のPRを行いました。

今回は朝ドラ「あんぱん」にちなんで知事が「ジャムおじさん」の格好で登場し、旅行会社へ県全体のPRを行いました。

この官民一体となったPRに胸を打ったということで大阪の学校関係者から高知へ下見に来る連絡があったという話を聞き、足を運んで継続して伝えることの大切さを改めて実感しました。



北川村文化観光公社 TEL & FAX 0887-30-1972 (スタッフ 橋本・山脇・伊藤・町田・濱崎)

南国年金事務所のご案内

1000 年・金・だ・よ・り

- 受付時間 ●火曜日～金曜日 8:30～17:15 ●第2土曜日(6月7日) 9:30～16:00
●月曜日または週明けの開所日 8:30～19:00
- 休業日 土日祝日
- ご連絡・予約先 ☎088-864-1111 (ナビダイヤル)
※長時間お待たせすることがないように、予約をおすすめします。

◆出張年金相談日程

相談日	時間	場所	予約先
6月 5日(木)	10:00～12:00 13:00～15:00	安芸市防災センター	南国年金事務所へ申し込み
6月19日(木)	11:00～12:00 13:00～15:00	室戸市役所	室戸市役所 (☎22-5131) または南国年金事務所

会社を退職したときは年金の切り替え手続きが必要です

20歳以上60歳未満の方が会社を退職され、農業者、自営業者、学生、フリーター、無職等になった場合には、国民年金第1号被保険者(又は第3号被保険者)への切り替え手続きが必要です。年金事務所、住民課窓口またはマイナポータルを利用した電子申請にてお手続きをお願いします。



四国南東部広域観光連携協議会

イベント情報コーナー Vol.24

各地のイベント情報をお知らせします。

イベント名	開催時期・期間	場 所	問い合わせ先
拝村農村舞台公演	6月(未定) 12:00～15:30	白人神社境内	那賀町役場上那賀支所 0884-66-0111
内妻あじさい祭	6月15日(日) 10:00～	内妻旧国道沿い	牟岐町観光協会 0884-72-0065
母川ほたるまつり	6月7日(土)～ 6月14日(土)	母川河川敷	海陽町観光協会 0884-76-3050
安芸全国書展	6月～8月	書道美術館	書道美術館 0887-34-1613
土佐よさこい ツーデーウォーク	6月28日(土)、 6月29日(日) 8:30～	安芸市、芸西村、香南市	安芸市商工観光水産課 0887-35-1011
開館40周年記念特別展Ⅰ 「とびこめ! 絵図の世界」	4月19日(土)～ 7月13日(日)	安芸市立歴史民俗資料館	安芸市立歴史民俗資料館 0887-34-3706



(一社)みなみ阿波観光局
徳島県南部イベント情報



(一社)高知県東部観光協議会
高知県東部イベント情報

※内容の詳細については、上記問い合わせ先までお問い合わせください。

令和7年度(4月～6月)自衛官等採用案内

一般幹部候補生・幹部候補曹

幹部候補生とは、一般または専門の大学等を卒業後、陸・海・空自衛隊それぞれの幹部候補生学校で必要な知識と技能を修得し、幹部自衛官(パイロットを含む)に任官するコースです。

「幹部候補曹」は、令和7年度から始まった新しいコースです。(詳細はお問い合わせください)

資 格 (令和 7.4.1 現在)	受付期間	試 験 日
【大卒程度試験】 ●22 歳以上 26 歳未満の人 ●修士課程修了者等(見込み含)は 28 歳未満の人 ●20 歳以上 22 歳未満で大学を卒業(見込み含)した人	第2回採用試験 4月23日～6月6日 (飛行要員を除く)	第2回 1次試験 6月14日

☆状況により、試験日時の変更又は中止になる場合がございます。

☆詳しくは、自衛隊高知地方協力本部のホームページをご覧ください。下記までご連絡ください。

自衛隊高知地方協力本部【香南地域事務所】

〒781-5232 高知県香南市野市町西野2217-3

TEL 0887-57-8182 E-mail: kochi.pco.aki@rct.gsdf.mod.go.jp



ホームページ



資料請求

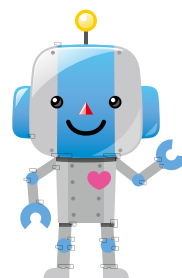
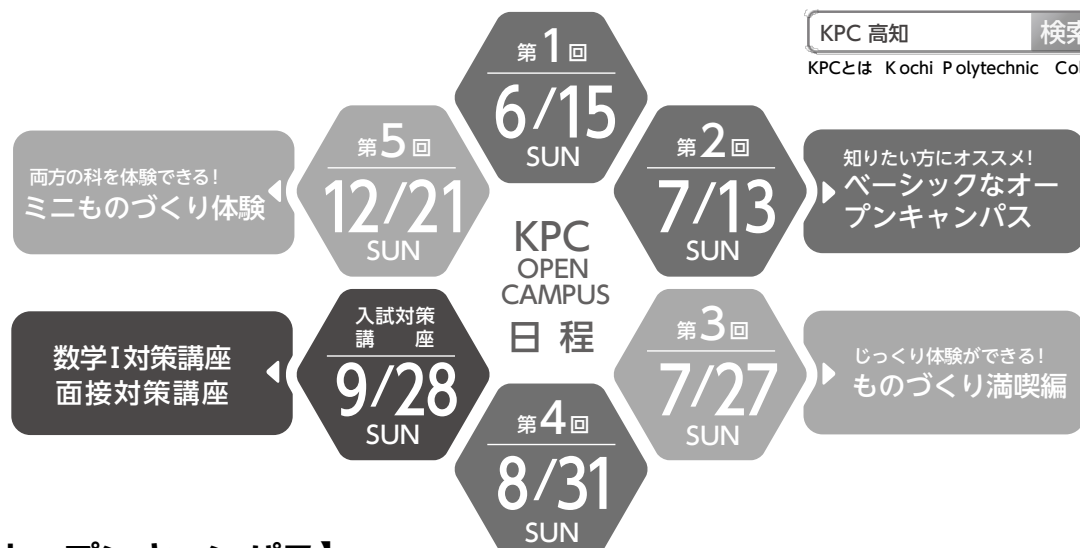
KPC OPEN CAMPUS 2025

高知職業能力開発短期大学校(KPC) 令和7年度オープンキャンパス

高知職業能力開発短期大学校(KPC)は、厚生労働省所管の工業系短期大学校です。

学校の雰囲気を感じていただくため、高校生等の方を対象にオープンキャンパスを実施します(保護者の方も大歓迎です)。参加される方は、当校の食堂にてランチ体験(無料)ができます(要予約)。

申し込み方法や詳しい内容は、ホームページをご覧ください。



【オープンキャンパス】

	開催日	時間(予定)	備考
1	6月15日(日)	10:30~15:30(受付10:00~) ※午前のみ・午後への参加も可能です!	ものづくり体験1科選択
2	7月13日(日)	10:30~15:30(受付10:00~) ※午前のみ・午後への参加も可能です!	ものづくり体験1科選択
3	7月27日(日)	生産機械技術科 9:00~13:00 (受付8:40~) 電子情報技術科 12:00~16:00 (受付11:40~)	ものづくり満喫編 ("ものづくり体験"を主体としたオープンキャンパスです。)ものづくり体験1科選択 もしくは両科どちらも選択
4	8月31日(日)	11:00~15:30(受付10:40~) ※午前のみ・午後への参加も可能です!	ものづくり体験1科選択
5	12月21日(日)	13:00~15:30(受付12:40~)	両科ミニ体験

内容(予定)

学校・学科紹介／入試案内／就職状況説明／キャンパスツアー／ものづくり体験(要予約)／ランチ体験(要予約)／修了生の講話／在校生との交流カフェ／学生寮の見学／個別相談 等
※開催時間や内容は変更になる場合がございます。

【入試対策講座】

開催日	時間(予定)	備考
9月28日(日)	10:00~15:00 (受付9:30~)	第一志望合格をサポートするため、数学・面接の対策講座を開講します。

内容(予定)

数学I対策／面接対策講座／個別相談 ※開催時間や内容は変更になる場合がございます。

【申し込み先・問い合わせ】 高知職業能力開発短期大学校(KPC) 学務援助課

香南市野市町西野1595-1 電話:0887-56-4100 HP:<https://www3.jeed.go.jp/kochi/college/>



大雨による川の増水にご注意!

【大雨による奈半利川の水の増え方】

- ◆今年もまもなく梅雨入り・前線の通過および台風を迎える時期となり、奈半利川流域でも集中並びにゲリラ豪雨が発生し川の水が増えることが予想されます。
- ◆上流域での集中・ゲリラ豪雨により、急激な増水が下流域で発生することがあります。また、上流域で雨が降らなくとも下流域の雨だけで川が増水することもあります。

事前放流の 運用開始について

- 近年激甚化する水害に備え、大雨が予測された場合に、事前にダムの水位を下げておく取り組みとして「事前放流」を行うことがありますのでご注意ください。
- 事前放流は大雨が降る前に開始しますが、ゲート操作や周知方法は従来の放流と変わりません。

※各ダム状況や長山発電所の発電予定のお問い合わせは
『電源開発テレホンサービス』まで。

0120-780-328 または 0887-38-2525

※各ダム状況は、『高知県水防情報システム』からも確認いただけます。

高知県水防情報システム
QRコード

上流域で増水したときのダムの運用

- 上流域で大雨が降った場合、魚梁瀬ダム・久木ダム・平鍋ダムには大量の水が流れ込み、この増水をダムから流すことがあります。
- ダムから水を流し始めるときやダム放流量10m³/s未満が続いた後にダム放流量を増やすときは、ダム下流のみなさんにサイレン局の放送とサイレンでお知らせします。この際、下流に向け順にパトロールも行っています。

流域のみなさんへのお知らせの方法

増水によりダムから流した水が到達するとき：スピーカー放送とサイレン吹鳴

- 増水によりダムから流した水は徐々に下流へ流れてきますが、水が流れてくる前にサイレン局のスピーカーで放送した後、引き続きサイレンを2回鳴らしてお知らせします。



増水によりダムから水を流している期間：回転灯と電光板を点灯

- ダムから水を流している間はサイレン局の回転灯が回り続け、電光板でも表示します。終了した際は、回転灯は停止、電光板は表示を止めます。



電源開発株式会社 高知電力所 0887-38-4003



田野病院だより

反復性耳下腺炎とは

小児で、急に耳の下にある唾液腺の耳下腺が腫れて痛がることで受診されます。その耳下腺が腫れる病気のなかでも炎症性疾患としては、おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）が代表的です。しかし、他に何回も耳下腺が腫れる病気として、反復性耳下腺炎も多い病気のひとつです。よく外来では『何回もおたふくかぜになります』というような訴えでこられることがあります。基本的におたふくかぜの再発例の報告もありますが、そんなに多いものでなく何回もかかることはありません。

一般的に反復性耳下腺炎は、幼児から学童期に発症し、片方の耳下腺だけが腫れることが多いですが、両側のことや、左右交互に腫脹することもあります。経過は数日で腫れはひき、数週間から数年の間隔で反復します。発熱は伴わない場合が多く、他の唾液腺（顎下腺、舌下腺）が腫脹することはあまりありません。

原因は定かではありませんが、口腔からの感染や耳下腺の先天的な形態異常や未熟性などがからんで、炎症や唾液の流れる腺が広がることが考えられていますが、ほかに免疫異常、アレルギー反応などの発症因子も考えられています。

治療は、痛みに対しては鎮痛剤や抗生物質を短期間使用する場合もあります。抗生物質を使用しなくても軽快する場合もありますが、当科では短期間抗生物質を使用することが多いです。あと家庭では酸っぱいものや塩辛いものは避けたほうがよいでしょう。うがいなどして口腔を清潔にすることも大切です。

多くは思春期までに自然治癒しますが、ごくまれに成人まで慢性耳下腺に移行する場合もあるようです。

あと初めて耳下腺が腫れて痛みがある場合は、おたふくかぜか反復性耳下腺炎の1回目の場合かで対応が異なります。おたふくかぜの場合は、伝染力の強いウイルスによるものなので、学校や保育所、保育園を休ませなければなりません。反復性耳下腺炎は人にうつすことはありません。その区別には超音波検査が有用で、診断は比較的容易ですので、症状のある方はご相談ください。あと何回か耳下腺が腫脹した方ではっきり診断されていない場合は、一度血液検査でおたふくかぜに感染したことがあるかどうか検査したほうがよいでしょう。

田野病院 副院長・島崎 洋成

.....

短歌教室



みちぶちに桜咲いててきれいだな
何度みてもいやされるなあ

山崎 昌子

公園の噴水に遊ぶ幼らは
まろきその身に光を返す

浜渦 静子

久しぶり中学時代の女子会は
笑いこらげて少女のままに

新田 文江

しあわせという存在に気づかずに
欲にとらわれ走り疲る世

内藤 明信

慎太郎皆の想いと志

いざ突き進めキッチンカー

中村 武志

短歌クラブ 会員募集

短歌だけでもOKです。
場所…北川保健センター
(ポランティアルーム)
日時…毎月第一火曜日
午前10時～30分程度
窓口…柏木顕彰会店(中村まで)
0887・38・2413

保健だより

マダニに刺されないように注意しましょう!

マダニは春から秋にかけて活動が盛んになり、刺される危険性が高くなります。身近なところにマダニは生息しており、これから日々の生活のなかで刺されやすくなるため、意識して生活しましょう。

マダニとは？

- ・森林や草むらなど屋外に生息する比較的大型のダニです。
(吸血前 3～8mm、吸血後 10～20mm)
- ・シカやイノシシなどの野生動物にもくっついており、出没する場所に多く生息します。
- ・飼い犬や猫などがマダニをつけて家に持ち帰ることもあります。
- ・皮膚の柔らかいところ(わきの下、足の付け根、手首など)を探してかみつきます。
- ・かまれると重症熱性血小板減少症候群(SFTS)や日本紅斑熱などの感染症になることがあります。

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)とは？

- ・ダニにかまれてから6日～2週間後に発症します。
- ・症状は発熱・嘔吐・下痢・腹痛などです。
- ・重症化し、死亡することもあります。

日本紅斑熱とは？

- ・ダニにかまれてから2～8日後に発症します。
- ・症状は全身にかゆみのない発疹・発熱・頭痛・倦怠感です。
- ・重症化すると血小板が低下したり臓器障害が進行したりして重症化することもあります。

気をつけること

- ・吸血中のマダニに気づいたら、手でつぶしたり、無理に引き抜いたりせず、医療機関で処置しましょう。
- ・マダニの刺し口がみつからないこともあります。かまれても痛みやかゆみは少なく、気づかないこともあります。山へ行ったり、畑で作業したり、公園で遊んだ後に発熱などの症状が出たら、すみやかに医療機関を受診してください。

マダニ対策

- ・肌の露出をなるべく控えましょう。(帽子、首にタオル、手袋や靴下の中に袖・裾を入れるなど)
- ・肌が出る部分や襟・袖・裾などにディート(防虫効果のある化学物質)を含む防虫スプレーを噴霧しましょう。
- ・帰宅後は上着類を家の外で脱ぎ、すぐに入浴してマダニにかまれていないか確認しましょう。
- ・ペットもマダニ対策をしましょう。(散歩後のブラッシング、定期的なマダニ駆除剤の使用など)

問い合わせは 北川村役場 住民課 0887-32-1214 まで

ご冥福をお祈りします

氏 名	年 齢	地 区	死 亡 月 日
前田 博道	81	和田	4月 7日
井津美與好	92	野友下	4月28日

みどり保育所

PHOTO通信



行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・備考
乳児健診	6月11日(水)	(受付)12:45～13:15	奈半利町防災センター
健康診査・肺がん検診・肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診	6月26日(木)・27日(金)	(受付)8:30～11:00	北川村民会館
乳がん検診	6月13日(金)	(受付)8:30～8:45	小島集会所
乳がん検診	6月13日(金)	(受付)10:00～11:00 (受付)13:00～15:00	北川村民会館
子宮がん検診	6月13日(金)	(受付)8:30～8:45	小島集会所
子宮がん検診	6月13日(金)	(受付)10:00～11:00 (受付)13:00～15:00	北川村民会館
胃がん検診	6月26日(木)・27日(金)	(受付)8:30～11:30	北川村民会館
大腸がん検診(容器回収)	6月26日(木)・27日(金)	(受付)8:30～11:30	北川村民会館
野友介護予防教室	6月5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)	9:30 ～	北川村保健センター
加茂介護予防教室	6月6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)	10:00 ～	北川村農業センター
久府付介護予防教室	6月4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)	10:00 ～	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	6月5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)	13:30 ～	柏木交流センター
野川さくら会	6月4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)	9:15 ～	野川交流センター
長山せせらぎ会	6月3日(火)・10日(火)・17日(火)・24日(火)	9:30 ～	長山交流センター
宗ノ上介護予防教室	6月5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)	13:30 ～	宗ノ上集会所
中部けんこうクラブ	6月6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)	9:30 ～	小島集会所
島バラ会	6月19日(木)	10:30 ～	北部集会所
ぺちゃくちゃ会	6月4日(水)	10:00 ～	北川村保健センター
親子ふれあい広場	毎週火曜日	9:00 ～	保健センター
ゆずみどり	毎週火曜日	9:00 ～	保健センター